

令和2年2月26日現在

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントリニプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガアオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメカイ ネリムシ類 カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	コナガアオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメカイ ウリハダ類	500倍	苗地床 1m <sup>2</sup> 当り2L				
	コナガアオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメカイ ウリハダ類 オオタバコガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
はくさい	コナガアオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメカイ カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	3回以内
	コナガアオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメカイ カブラハバチ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
かぶ	コナガ				2000倍		100～300L/10a
非結球あぶらな 科葉菜類 (タアサイ、ひろ しまな、なばな 類を除く)		オオタバコガ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L		育苗期後半 ～定植当日	
タアサイ							
ひろしまな	ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
	コナガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クワントザンピロール を含む農薬の 総使用回数
あすっこ	アオムシ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	1回
アマランサス (茎葉)	シロバネメイガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
なばな類 (あすっこを 除く)	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ						4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
		アオムシ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期 後半～ 定植当日	1回	灌注
だいこん	コナガ アオムシ ヨトウムシ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
はつかだいこん	ハイマダラメイガ カブラハバチ ハモグリハエ類				1回		1回
カリフラワー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ				3回以内		4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
ブロッコリー		100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラメイガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
茎ブロッコリー	ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロントラネリブ <sup>®</sup> ロール を含む農薬の 総使用回数	
レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)	
	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍						
非結球レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハメグリハエ類 ネキリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注		
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハメグリハエ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布		
トマト	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)	
	オオタバコガ	2000倍						
ミニトマト	ハメグリハエ類	100倍	1株当り25mL	収穫前日 まで	3回以内	散布		
	オオタバコガ	2000倍	1株当り25mL					
	ハメグリハエ類	200倍	1株当り50mL					
	コナジラミ類	100倍	1株当り25mL					
なす	ハメグリハエ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)	
	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍	1株当り50mL	2回以内				
とうがらし類	ハスモンヨトウ オオタバコガ	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	
ピーマン	ハスモンヨトウ オオタバコガ	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内		3回以内 (灌注は1回以内、 散布は2回以内)	
きゅうり	ハメグリハエ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)	
	ハメグリハエ類	100～ 200倍	1株当り25mL					
	ハメグリハエ類	200倍	1株当り50mL					
	ウリメカイ	1000～ 2000倍						
ズッキーニ	ハメグリハエ類	1000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	
メロン すいか	オオタバコガ ハメグリハエ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内			
とうがん にがうり いちご	ハスモンヨトウ							
せり科葉菜類 (パセリを 除く)	ヨトウムシ							収穫7日前 まで

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロントネリプロール を含む農薬の 総使用回数
パセリ	ヨトウムシ ハスモンヨトウ	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前 まで	1回	散布	2回以内 (灌注は1回以内、 散布は1回以内)
らっきょう	ハモグリバエ類			収穫3日前 まで	3回以内		3回以内
ねぎ	シロイモジヨトウ ネギコガ ハモグリバエ類	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
	ハモグリバエ類						
えだまめ	オオハコガ ハスモンヨトウ マメシクイガ ウコンメイガ	4000倍	100～300L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内
だいず	ハスモンヨトウ マメシクイガ ウコンメイガ	16～32 倍	0.8L/10a	収穫7日前 まで	2回以内		無人航 空機に よる 散布
未成熟 そらまめ	ハモグリバエ類	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
さやいんげん 実えんどう さやえんどう	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類	2000倍					
未成熟ささげ	ハスモンヨトウ	4000倍					
豆類(種実、 ただし、 だいず、 あずき、 らっかせいを 除く)							
あずき	アスキメイガ						
やまのいも	ハスモンヨトウ ナガイモコガ	2000倍	収穫前日 まで	3回以内	3回以内		

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロラントラニプロール を含む農薬の 総使用回数		
かんしょ	ハスモンヨトウ	2000～ 4000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内		
	ナジメロシタバ	16倍	0.8～1.6L/10a			無人航 空機に よる 散布			
		4000倍							
さといも アスパラガス	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300L/10a		2回以内	散布	2回以内		
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロヒメメイガ								
モロヘイヤ エンサイ	ハスモンヨトウ				3回以内		3回以内	3回以内	
つるむらさき しそ科葉菜類 (えごま(葉) を除く)									
えごま(葉) ふき									
クレソン (土耕栽培)	コガ						収穫3日前 まで	2回以内	2回以内
ごま	オタバコガ				収穫14日前 まで				
とうもろこし	アヲメイガ オタバコガ			3回以内	3回以内				
オクラ	オタバコガ ハスモンヨトウ								
しょうが	ハスモンヨトウ								
たばこ	ヨウムシ		100～180L/10a	収穫10日前 まで	2回以内	2回以内			

[プレバソン®フロアブル5のページに戻る](#)

【成分】 クロラントラニプロール (通称：リナキシピル) 5.0%  
水、界面活性剤等 95.0%

【性状】 淡褐色水和性粘稠懸濁液体

## 効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 使用量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
  - ① 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
  - ② 散布に当っては散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- つまみ菜、間引き菜には使用しないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

## 安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮ふに対して弱い刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。